



みんながつくる みんなでつくる みんな安心・福祉のまち

山鹿市社協だより

2017
秋

第49号

キャッチボール

いつ・どこで起こるか分からない自然災害に備えて・・・
山鹿市災害に強い地域づくりフォーラム開催



パネルディスカッションの様子



- 〈特集〉社会福祉法人の制度改革 … ②・③
ワークキャンプ/ボランティア活動推進助成事業… ④
高校生のための保育ボランティア講座… ⑤
ふれあいサロンボランティア養成講座
支所だより …………… ⑥・⑦
教育支援資金/育児サポーター養成講座… ⑧
市民後見人養成講座/災害に強い地域づくりフォーラム… ⑨
災害ボランティア講座
心配ごと相談予定表/親と子のつどい報告… ⑩
ジョブカフェ鹿本
ご寄付者紹介 …………… ⑪
赤い羽根共同募金/福祉のまんが/社協の晩ごはん… ⑫

発行／社会福祉法人 山鹿市社会福祉協議会

〒861-0531 熊本県山鹿市中578番地 TEL:0968-43-1134 FAX:0968-36-9310

E-mail:yamaga@yamasha.or.jp URL:http://www.yamaga-shakyo.com/ [検索](#)

この社協だより「キャッチボール」は、共同募金配分金の一部を活用させていただいています。

制度改革について

社会福祉法人 山鹿市社会福祉協議会の役員等の紹介

理事会 (執行機関)	理事の職務等：社会福祉法人の業務執行の決定、理事の職務の執行の監督、会長の選任・解任、評議員候補者の推薦及び解任の提案など 監事の職務等：業務監督と会計監査（業務・財産の状況調査）、理事会への出席、理事会・評議員会への報告など 任期：平成 29 年 6 月 23 日～平成 31 年 6 月定時評議員会開催の日まで					
		氏 名	選 出 基 準		氏 名	選 出 基 準
	1	脇 山 清 隆	嘱託員連合会代表	9	堤 次 雄	地域代表（山鹿）
	2	阿蘇品 宗 堯	民生児童委員協議会代表	10	本 田 隆 一	地域代表（鹿北）
	3	大 野 朗 久	福祉施設代表	11	松 岡 聖 子	地域代表（菊鹿）
	4	本田 健一郎	ボランティア代表	12	荒尾 智恵子	地域代表（鹿本）
	5	西牟田 長	老人クラブ代表	13	小 田 英 二	地域代表（鹿央）
	6	松 尾 和 子	婦人会代表	監 事		
	7	栗 原 辰 也	社会福祉事業について学識経験を有する者	1	森 川 昭 彦	社会福祉事業について学識経験を有する者
	8	戸 次 由 夫	〃（行政代表）	2	中 川 和 夫	民間の経理に堪能な者

評議員会 (議決機関)	職務等：理事等の責任の免除、定款の変更、解散、合併・計算書類・社会福祉充実計画の承認、役員報酬等基準の決議、理事・監事の選任と解任など 任期：平成 29 年 4 月 1 日～平成 33 年 6 月定時評議員会開催の日まで					
		氏 名	選 出 基 準		氏 名	選 出 基 準
	1	島 田 正 孝	嘱託員連合会代表	15	後 藤 佳 司	青年会議所代表
	2	次木 萬壽夫	民生児童委員協議会代表	16	坂 本 和 久	商工団体代表
	3	角 野 恵 子	〃	17	園 田 正 尚	教育委員会代表
	4	黒 田 睦 男	〃	18	野 田 勝 年	行政代表
	5	徳 丸 幸 也	〃	19	福 本 末 春	地域代表（山鹿）
	6	宮 崎 秀 雄	〃	20	平 井 稠 子	
	7	原 文 雄	〃	21	早 田 順 一	地域代表（鹿北）
	8	松 本 敬 士	福祉施設代表	22	鹿瀬島 淳子	
	9	坂 田 照 美	障害福祉関係代表	23	矢 野 英 明	地域代表（菊鹿）
	10	月 足 敏 子	母子寡婦会代表	24	前田 恵美子	
	11	牛 島 紘 也	手をつなぐ育成会代表	25	原 口 誠 也	地域代表（鹿本）
	12	福 島 崇 實	ボランティア代表	26	平 本 博 子	
	13	鬼木 浩一郎	老人クラブ代表	27	江 藤 國 光	地域代表（鹿央）
	14	中島 スミ子	更生保護女性会代表	28	小 田 悦 子	

（敬称省略）

社会福祉法人制度改革への対応は

制度改革の背景には、今日、社会福祉が、国民すべての社会的な自立支援をめざすものであるにも関わらず、社会福祉法人の経営実態が積極的に公開されてこなかったり、経営組織の体制や財務規律が十分に確立されてこなかったこと等が一因として考えられます。

今後とも社会福祉法人が優れた公益性と非営利性を発揮し、特定の社会福祉事業の領域に留まることなく、あらゆる生活課題や福祉ニーズに総合的かつ専門的に即応することで国民に期待されている役割を十分に果たしていくためには、制度見直しを真摯に受け止め、これを契機として、社会福祉法人にふさわしい経営組織の構築、組織・事業の透明性向上、地域における公益的な取組、質の高い人材の確保・育成に一層積極的に取り組む必要があります。

社会福祉法人が、今まで以上に社会福祉の主たる担い手として、質の高い社会福祉事業の経営と制度の狭間にある方々に対する積極的な取り組みにより、社会の「動脈」として地域社会を発展させる役割を率先して果たしていくことが期待されています。（参考文献：全国社会福祉協議会ホームページ）

まず、社会福祉法人とは

社会福祉法人は、社会福祉事業を行うことを目的として社会福祉法に基づいて設立されている法人です。高齢者、子ども、障がい者、生活困窮者など、さまざまな生活課題や福祉ニーズをもつ方々の生活を支えています。「社会・地域における福祉の発展・充実を使命とする」公益を目的とした民間の非営利組織です。

<特徴>

- 組織運営には、事業実施に決定責任をもつ理事や、業務や財務の状況について適正化のため監査を行う監事が責任をもってあたっています。
- 幅広く地域住民の声を聞くため評議員を設置し、地域の声を反映しています。
- サービス提供（事業）により生じた利益は、地域の福祉サービス充実や拡大のみに使われます。
- 継続してサービス提供を行うため、安定した経営基盤の保持が原則とされ、事業所の設立や廃止には行政の認可を要し、簡単にやめることはありません。
- 行政の監査や情報開示など厳格な規定のもと事業を実施しています。
- 社会福祉事業の公益性、その健全な発達を図るため、法人税や固定資産税、寄付等について制度上の優遇措置が講じられています。

公共性

地域社会のために活動している

非営利性

利益を目的としていない

安定性

事業の継続性が確保されている

主な改正点は

平成28年3月31日に成立した社会福祉法等の一部を改正する法律により、以下のことをポイントとして社会福祉法人制度の見直しがおこなわれました。

①組織経営のガバナンスの強化

法人が自律的に適正な運営を確保できるよう経営組織の見直しを行う

②事業運営上の透明性の向上

国民が、事業運営の状況を入手しやすいようにすることで、信頼される社会福祉法人を目指す

③財務規律の強化

適切かつ公正な支出管理や余剰財産の活用を促進する仕組みを整備し、国民に、明確に説明できる財務規律を確立する

④地域における公益的な取り組みを実施する責務

複雑化・多様化する福祉ニーズに応えるため、社会福祉法人の本旨に従い、他の事業主体では対応が困難な福祉サービスの供給に積極的に取り組む

⑤行政関与の在り方

社会福祉法人の「公益性」「非営利性」が確保されるよう指導監督等の規定を整備する

センター情報

ワークキャンプ

7月から8月にかけての夏休み期間中にワークキャンプを実施しました。

この事業は、将来地域の担い手となる子ども達に、地元の福祉施設での体験を通じて、ボランティア活動へのきっかけづくりを目的としています。

今年は市内11か所の福祉施設に計38名の中学生・高校生が参加され、「とても元気で色々な話をしてくれて楽しかった」「来年も参加したい」などの声も聞かれました。



ご協力ありがとうございました。

平成29年度協力施設

- 介護老人福祉施設
あやすぎ荘／矢筈荘／一本松荘／愛隣の家
- 小規模多機能型居宅介護
かほく／音色／岩原の郷／いつでんくるばい
- 保育園
かおう保育園
- 介護老人保健施設
山鹿リハビリセンター
- 介護保険通所事業所
鹿央デイサービスセンター



ボランティア活動推進助成事業

山鹿市の新しい時代にあった先駆的な地域福祉活動を担う組織や団体（ボランティアグループ・学校・NPO）等に対し、その事業費を助成することによりボランティア活動の活性化推進を図ることを目的とする事業です。

平成29年度は34団体から申請があり、合計1,448,600円の助成金をボランティア活動に利用して頂くことになりました。この助成により、ボランティア活動の活性化につながることを切に願っています。



ボランティア

高校生のための保育ボランティア講座

託児時の不安や緊張感を和らげると共に、保育園実習を通じて子どもたちを身近に感じてもらうことを目的に毎年開催しています。7月21日の講座では、33名の高校生が参加し、おなかの中で成長する赤ちゃんの様子や、妊婦さんの体験を行いました。また、子育て支援センターの先生より実習に活かせるように、新聞紙やチラシを使った遊びを教えてください、懐かしい遊びに生徒たちも楽しんでいました。



〈赤ちゃん人形を使ったお世話の体験〉



〈保育園での実習の様子〉

ふれあいサロンボランティア養成講座開催

参加者 99 名（内男性 10 名） 新規の方 75 名と最多

今年も、ふれあいサロンを支えていただく地域ボランティアの養成講座を開催しました。

1日目は7月25日（火）鹿本ふれあいセンターで実施し、内容は、ふれあいサロン事業説明・レクリエーション・認知症について学びました。

2日目は7月下旬～8月にかけて希望地域のサロンへ参加されました。

他のサロンへの参加では、情報交換も出来て有意義な時間となりました。今後のサロンや地域でのご活躍を期待しています。



〈地域包括支援センター山下力氏による講話〉



サロンボランティア養成講座



支所だより

川辺校区公民館運営委員会にお邪魔しました!



去る7月25日(火)に川辺校区公民館運営委員会にて、地域福祉、社会福祉協議会の役割等について話をさせていただきました。「高齢化が進んでいる現在、お互いが助け合い支え合いながら生きていかなければならない。今後、社会福祉協議会の力を借りながらこれから

の地域福祉について取り組んでいこうと思う。」と堤校区長。

参加された皆様の熱心な姿勢を拝見し、改めて地域に必要とされる社協を目指して努力しなければならないと感じさせられました。



楽しく学べた

小規模多機能ホームかほくとの交流会

鹿北小学校では今年、6年生が福祉学習に取り組まれています。「みんなのまわりにある ふ・く・し」として山鹿市の現状やUD(ユニバーサルデザイン)の考え方、高齢者福祉にスポットを当てた学習に取り組まれた後、7月14日に学校近くの「小規模多機能ホームかほく」の利用者と交流会を開催されました。

手話を交えた歌や校歌を披露してくれた児童達は、利用者と七夕かざりの製作などで交流しました。徐々に緊張もほぐれ積極的に関われるようになり「お年寄りの方がニコニコしてくれたので、自分も笑顔になった」「今度は自分のできることを見つけて、自分から声をかけたい」などの感想が聞かれました。今後は自分たちで交流会を企画して続けていきたいとのことで、笑顔の輪がつながることを願っています。





一人ひとりが主役のサロン



暑さ厳しい8月17日(木)。菊鹿町六郷校区の桑原地区で、ふれあいサロンが開催されました。こちらは会員5名、ボランティア3名で活動されています。

この日は、レクリエーションインストラクターの松本てるみさんをお迎えし、サロンからのリクエストで切り紙を教えてくださいました。折り紙とハサミを手に、皆さん熱心に取り組まれ、切ったものを広げ



てみて、「まあキレイね!」「これを持って帰ったら家族に、本当に作ったの?とビックリされるわ。」と大喜びされました。少人数のサロンですが、一人ひとりが主役となって参加され、自分が必要とされることに喜びと生きがいを感じておられます。

これからも、皆さんの集える場として末永く続くよう支援させていただきます。

人とのふれあいを通して、福祉について考える



鹿本中学校1年生は、総合的な学習の時間をつかって福祉学習を行っておられます。

福祉学習は5月から始まり、山鹿の福祉について学習した後、6月に地域のふれあいサロンで交流体験を実施。そこで体験したことを基に「自分にできること」を話し合い、9月に再度サロンへ訪問。10月には障がいのある方との交流も計画されています。



社協では平成21年度より鹿本中学校1年生への福祉学習に関わって様々なプログラムを検討し、現在の内容になっています。福祉学習を通じて、地域との交流の機会にしたり、自分にできることは何かを考えてもらうきっかけとして活用されています。



手作りのスマートローリングを寄贈



(左：デイサービスの利用者・職員 右：荒木さん)

「自分が作ったスマートローリングを使ってくれて嬉しいです」と荒木さん。鹿央町梅木谷出身（現在熊本市北区在住）の荒木正敏さんより、「スマートローリング」の寄贈をしていただきました。14・5年前から個人で作り始められ、寄贈していただいたのは今回で2回目です。うまくボールが転びやすいよう、色々な工夫をされ日々改良を重ねて作られたものをいただきました。

高齢になって身体が動きにくくなっても、誰でもできるようなスポーツとして考案されたのがスマートローリングだそうです。「これからはスマローで元気づくり、生きがいづくりを目指して全国に広めていきたいです。」と意気込みを話してくださいました。

生活福祉資金貸付制度 ～高校・大学・専門学校等への就学のために～ 教育支援資金(教育支援費・就学支度費)貸付のご案内

本貸付制度は、各都道府県社会福祉協議会が実施主体となり、市区町村社会福祉協議会を窓口として運営しています。教育支援資金は、低所得世帯の方が、高校や大学、専門学校に就学あるいは入学に際して必要な経費として貸し付ける制度です。

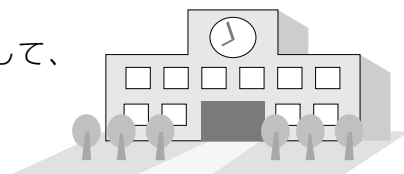
資金の種類	貸付限度額	据置期間	償還期間	貸付利子
教育支援費 * 高校・大学等に就学するのに必要な経費	高等学校……月額3.5万円以内 高等専門学校……月額6万円以内 短期大学(専修学校専門課程を含む)……月額6万円以内 大学……月額6.5万円以内	卒業後3ヵ月以内	据置期間経過後20年以内	無利子
就学支度費 * 高校・大学等への入学に際し、必要な経費	50万円以内			

貸付にあたって

※就学支度費は2月末までの受付になります。
※申し込みから資金の交付までに2ヵ月程度かかります。

1. 連帯借受人が必要です

教育支援資金を借り入れる場合は、生計中心者が連帯借受人として、加わることが必要です。原則として、連帯保証人は不要です。



2. 他の貸付制度の利用が優先です

熊本県育英資金、母子寡婦福祉資金等、他の貸付制度が優先です。

※日本学生支援機構の取扱いについて

制度改正により本年度から第二種奨学金(有利子)については、**本資金の利用が優先**となりました。詳しくはお問い合わせください。

まずは、お早めに社会福祉協議会までご相談下さい。

育児サポーター養成講座

この講座は、子育て支援ボランティアやファミリー・サポート・センターの協力会員さんを養成することを目的に毎年開催しています。今年の養成講座は、6月10日に行い7名の方にご参加いただきました。

保育園の園長先生や保健師さん、保育士さん臨床心理士さんを講師にお招きし、子どもの成長、関わり方、遊びや発達障害について学びました。また、託児ボランティアとして3名の協力会員さんにご協力いただき、子育て中のお母さん方にもご参加いただくことが出来ました。

【参加者さんの感想】

- ・子育てを見直すことが出来たのでこれから活かしていければと思う。
- ・将来の山鹿の為に多くの人に関心を持ってもらい参加人数が増えると思います。



〈富慈園の園長先生による講話〉



〈子育て支援センターの先生による絵本の紹介〉

平成29年度 市民後見人養成講座が終了しました！

7月22日から9月2日まで、基礎編・実践編と4回シリーズで開催しました。

法律専門家・行政等より講師を招き、成年後見制度の概要、基礎知識など講義をして頂きました。受講者からは、難しい制度だが今後、成年後見制度の必要性が高くなっていく等の意見がありました。近年は、後見人として弁護士や司法書士等だけではなく、身近な地域で支援する市民後見人も新たな後見人として期待されるようになってきています。

今回は13名の受講生の方へ修了証をお渡ししました。

今後も成年後見制度に関する研修会などを企画していこうと考えています。また、成年後見制度に興味・関心がある方、またお身内やご近所に成年後見制度を利用しようとお考えの方はご相談も受け付けております。お気軽にご相談ください。

やまが成年後見センター
電話 0968-36-9211



災害に強い地域づくりフォーラム

9月2日（土）山鹿市民約200名の参加を得て、災害に強い地域づくりフォーラムを開催しました。

第1部の講演会では、和歌山県社会福祉協議会の南出考氏を講師に招き、災害時にも助け合える地域づくりについてご講演いただきました。

また、第2部のパネルディスカッションでは、山鹿市嘱託員連合会の脇山清隆氏、山鹿市役所防災監理課の木村隆男氏、本会の稗島事務局長より、それぞれの立場から災害に対する取り組みを発表いただき、災害に備えた今後の課題等について意見交換を行いました。会場からは活発な質問や意見が飛び交いました。

日頃からの住民一人ひとりの災害に対する備えと地域のつながり・助け合いの大切さを会場の皆様と共に考える機会となりました。



災害ボランティア講座

フォーラム終了後、災害時に活躍できる人材を育成することを目的とした災害ボランティア講座を開催し、今年は29名の方にご参加いただきました。

益城町社会福祉協議会の國元秀利氏を講師に招き、熊本地震で被災した益城町の被害状況や当時の様子、災害ボランティアセンターの活動や復興に向けた取り組み等をご講演いただきました。

受講者からは、「災害ボランティア活動について詳しく学べて良かった」「被災地のお話を聞き、自分にも出来ることを考えたい」などの感想をいただきました。

山鹿市社協としては、今後もボランティア活動の普及・啓発と仲間づくりに努めてまいります。



10・11・12月の心配ごと相談予定表

相談時間は午前9時～正午。
(法律・司法書士相談は、午前10時～正午)
どこの支所でも相談に応じます。

相談無料

法律相談、司法書士相談
事前予約が必要です。

※本所・山鹿支所の法律相談は、偶数月は午前10時～午後3時まで延長します。

※一般相談は予約ではありませんので、お待ち頂く場合がございます。

	月 鹿央支所 鹿央地域福祉センター 鹿央町合里1608番地 ☎36-3811	火 鹿本支所 鹿本高齢者コミュニティセンター 鹿本町来民962番地2 ☎46-2206	水 菊鹿支所 菊鹿健康福祉センター 菊鹿町下永野650番地 ☎48-5060	木 鹿北支所 鹿北老人福祉センター 鹿北町岩野5490番地1 ☎32-2696	金 本所・山鹿支所 山鹿健康福祉センター 山鹿市中578番地 ☎43-1134
10月	2 一般相談	3 一般相談	4 25 一般相談 法律相談	5 19 一般相談 司法書士相談 (登記関係)	6 20 27 一般相談 司法書士相談 (成年後見・多重債務・登記関係) 法律相談 (午後もあります)
11月	6 20 一般相談 法律相談	7 14 一般相談 司法書士相談 (成年後見・多重債務・登記関係)	8 一般相談	9 一般相談	10 17 24 一般相談 司法書士相談 (登記関係) 法律相談
12月	4 一般相談	5 一般相談	6 13 一般相談 司法書士相談 (成年後見・多重債務・登記関係)	7 21 一般相談 法律相談	8 15 22 一般相談 司法書士相談 (登記関係) 法律相談 (午後もあります)

ジョブカフェ鹿本

お仕事探しをお手伝いします！

鹿本総合庁舎1階、やまが職業相談総合センターに「ジョブカフェ・鹿本ランチ」を設置しております。

就職に関するご相談等について、お気軽にご利用ください。

【対象】

年齢にこだわらずだれでも相談できます。

【相談時間】

月曜から金曜(土日祝、年末年始は休み)
10:00から17:00

【連絡先】

「ジョブカフェ・鹿本ランチ」(予約制)
TEL 0968-44-7520



一日親と子のつどい

別府市「城島高原パーク」に行ってきました！

8月20日(日)に、「一日親と子のつどい」(ひとり親家庭等支援事業)を開催しました。当日は55組139名の親子に参加をいただき、大分県別府市にある「城島高原パーク」に行ってきました。

天気にも恵まれ、遊園地のアトラクションで親子一緒に遊んだり、お土産をたくさん買ったなど、皆さん満喫していました。夏休みの良い思い出となったようです。



ご寄付

山鹿市社会福祉協議会へ貴重なご寄付を賜り誠にありがとうございました。ご芳志に添いますよう、山鹿市の地域福祉の向上のために大切に使用させていただきます。



平成29年6月1日
平成29年8月31日受付

●山鹿支所受付分

三岳上野カツ子様	三岳古家健様	平小城上田潤様	八幡樋口弓子様	八幡井上哲夫様	八幡戸上武親様	八幡鹿子木ヨシエ様	八幡出田美穂子様	川辺松本悦子様	川辺古閑アヤ子様	川辺池尻浩治様	米田永田武明様	米田江崎正芳様	山鹿村上美恵子様	山鹿部良本雪子様	山鹿井手新作様	山鹿若杉縫様	山鹿黒原允子様	山鹿田尻和子様	山鹿山根普知夫様
----------	--------	---------	---------	---------	---------	-----------	----------	---------	----------	---------	---------	---------	----------	----------	---------	--------	---------	---------	----------

三岳小塩豊徳様	三岳大寫秀喜様	三岳池部敬三様	三玉池田隆行様	三玉中川孝子様	三玉池田彌生様	三玉立山至誠様	三玉米田詩子様	三玉山下瀬喜久雄様	三玉山科みさ江様	大道光永マチ子様	大道高村扶代様	大道中島敏勝様	大道増田一代様	大道光永保代様	大道坂本百合子様	大道堀本瑠璃子様	大道川上光春様	大道古本清子様	大道城本葉子様	大道高橋清美様	大道兒玉愛美様
---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	-----------	----------	----------	---------	---------	---------	---------	----------	----------	---------	---------	---------	---------	---------

大道相川貴美子様	大道阿蘇品秀樹様	大道前田洋子様	菊池市堀江綾子様	岡山県花田吉隆様	山鹿「傘寿の集い」	代表世話人 木庭正士様
----------	----------	---------	----------	----------	-----------	-------------

●鹿北支所受付分

小川内才田サツエ様	市木岩橋ムツエ様	下村深牧秀一様	原古田由美子様	麻生松本潤一様	皆瀬今村初美様	柿原佐方京子様	上中野中シズ子様	枝川内梶山絹枝様	川原谷早野とし江様	堂原古川理美子様
-----------	----------	---------	---------	---------	---------	---------	----------	----------	-----------	----------

●菊鹿支所受付分

2区富田敏昭様	2区早田五之様	5区富田のり子様	5区淵上修一様	6区東寛孝様	8区栗原タミ子様	9区栗原孝幸様	川西青木博人様	川西青木ウメヨ様	下永野田村和弘様	下永野平紀英様	五郎丸古閑絹枝様	五郎丸古閑マサコ様	太田有働英治様	下本分平井邦廣様	木山赤星眞治様	永山佐藤励様	京都府萩尾智義様
---------	---------	----------	---------	--------	----------	---------	---------	----------	----------	---------	----------	-----------	---------	----------	---------	--------	----------

●鹿本支所受付分

笹本野中幸法様	上中町堀川桂子様	下中町江住浩二様	下中町山瀬秀夫様	原部長島和幸様
---------	----------	----------	----------	---------

●鹿央支所受付分

原部永田陸海路様	御宇田大島勝則様	御宇田田代良起様	津袋藤本ヤヨイ様	津袋富田浩孝様	中富小原弓子様	中分田戸次武朗様	愛媛県東照行様	久野田中祐一様	持松西富田節子様	米野小林妙子様	堂米野続博明様	梅木谷角田博子様	中浦緒方チエ子様
----------	----------	----------	----------	---------	---------	----------	---------	---------	----------	---------	---------	----------	----------



じぶんの町を良くするしくみ。 赤い羽根共同募金



今年も10月1日から12月31日まで、赤い羽根共同募金運動が全国的に展開されます。山鹿市でも戸別募金・職域募金・法人募金・学校募金・街頭募金等の活動を実施します。

この運動により集められた募金は、約7割が山鹿市のために活用されます。残りの約3割は市町村の枠を超えた広域的な課題を解決するための県内の活動に使われます。

じぶんの町を良くするいろいろな活動がもっともっと元気になるように、皆様のご協力をよろしくお願いします。

楽しく学べる福祉のまんが

山鹿市社会福祉協議会では、身近にできる「見守り活動」をより多くの市民の方々に伝えたいという思いで「まんが」を発行いたしました。

まんがのキャラクターは、崇城大学の学生さんにデザインしていただき、その名も「ゆかいな！ほのぼの地区物語」。

今後、民生委員児童委員の皆様をはじめ、福祉協力員の皆様に配布いたします。より多くの皆様に読んで頂き、このまんがを通じて福祉の輪が広がればと思っております。

まんが本をご希望の方は、本会までお問合せください。



社協の晩ごはん

ししゃものみぞれあんかけ

(2人分)

今回は「ししゃものみぞれあんかけ」のレシピを紹介します。

<作り方>

- ①天ぷら粉を分量の水で溶いておく。
- ②ししゃもには塩少々をふり、5分ほどおく。
- ③揚げ油を170℃に熱する。
- ④水けをふき取り、ししゃもに薄力粉をまぶし、①で溶いておいた天ぷら粉にくぐらせ油に入れてカラリとするまで揚げ、油をきる。
- ⑤鍋にだし汁を入れて煮立て調味料を加える。
- ⑥ひと煮たちしたら大根おろしを加え、再び煮立ったら溶いた片栗粉を回し入れ、とろみをつける。
- ⑦お皿にししゃもを盛り、大根おろしをかけ小ネギをのせる。



<材 料> 2人分

- | | |
|-----------------|-------------|
| ●子持ちししゃも……6尾 | ●塩……少々 |
| ●天ぷら粉/水……適量 | ●揚げ油 |
| ●大根(おろし)……中1/5本 | ●小ネギ……少々 |
| ●人参/南瓜/絹さや…付け合せ | ●薄力粉……適量 |
| <調味料> | |
| ●だし汁……100cc | ●料理酒……大さじ1 |
| ●みりん……大さじ1 | ●砂糖……小さじ1 |
| ●濃口醤油……大さじ1 | ●薄口醤油……大さじ1 |
| ●片栗粉/水 | |